特定非営利活動法人日本障害者スキー連盟
2022 年度　第 5 回理事会
議　事　録

日　　時：2023 年 6 月 11 日（日）17:00～19:00
場　　所：リモート開催
出 席 者：椎名茂、古市隆一、保科実、鈴木久三郎、大日方邦子、若林稔、辻村和見、
荒井秀樹、桜本利幸、東海林志朗、山口聖子、岡本圭司、上東悦子
鹿島（吉龍）忍、田原麗衣、井上真司、井口深雪、（17 名）
委任出席者：夏目堅司、中村勝彦（2 名）
欠席者：(0 名）
欠席監事：大内智、宮田隆司（2 名）
オブザーバー：石井沙織、渡辺孝次、綿谷直樹、梶村英純（4 名）

椎名会長は会議参加が遅れるので古市副会長より定足数の確認がなされ、19 名中出席 19 名（委任状出席を含め）であり、定足数を満たし本会は成立するとの発言がなされた。
議事録署名人には、古市副会長、鈴木理事が指名され了承された。書記には、事務局の石丸が指名された。

古市副会長より次第の確認がなされ、定款の則り議長は会長が行うこと（会長参加迄は古市副会長が議長）が確認され会議が開始された。

【審議事項】
（１） 2023 年度の強化戦略プランについて
石井：アルペンチームの強化戦略プランについて資料に沿って説明が行われた。
渡辺：ノルディックチームの強化戦略プランについて資料に沿って説明が行われた。
綿谷：スノーボードチームの強化戦略プランについて資料に沿って説明が行われた。

国際比較・世界情勢・マイルストーン大会・育成プログラム・各チーム事情等について資料に沿っての説明でした。

議長：2023 年度の強化戦略プランついて承認を求めたところ全員一致で承認された。

（２） 再発防止対策（ハラスメント・飲酒）と処分について
鈴木：ハラスメント事案の再発防止策を提案させていただきます。今年 1 月のアルペンチームのハラスメント事案の報告を上部団体に行ったところ、再発防止策を JPS として策定することを求められています。ハラスメント研修とダイバーシティ研修の実施やスタッフの採用プロセスの見直しや、宿泊を伴う事業での禁止事項等をまとめて配布資料にしました。
鈴木：VIRTUS 世界選手権での未成年選手の飲酒事案がありました。対象選手とその場にいたコーチをけん責処分にすることを常任理事会で審議しました。理事会での承認をお願いします。

議長：ハラスメント再発防止策と飲酒ガイドラインと飲酒に関する処分について承認を求めたところ全員一致で承認された。

（３） ダイバーシティ・コンプライアンス研修について

鹿島：外部から講師を招いて 7 月 2 日（日）20 時から開催します。ダイバーシティ研修の目的・ゴールについて説明が行われた。対象者は役職員・スタッフ・選手です。

鈴木：ハラスメント研修は 7 月中に実施を予定しています。TMI 法律事務所のスポーツ事案に詳しい栗山弁護士を講師として開催します。対象者は役職員・スタッフ・選手です。それぞれ予算として 15 万円程予定しています。

議長：ダイバーシティ・コンプライアンス研修の実施について承認を求めたところ全員一致で承認された。

（４） スタッフ・委員等の新採用プロセスについて

鈴木：総務の梶村委員の紹介を行った。

梶村：今迄、スタッフ・委員の選任のプロセスが明確になっていませんでした。今回ルール化したいと考えています。資料に記載したように新任のスタッフ・委員の採用には推薦状を提出してもらうことにします。推薦者には確認ポイントをチェックした上で推薦状を作成してもらいます。その後、面接や WEB チェックを行い機関決定する流れです。

椎名：複数年活動しているスタッフには、この採用プロセスは適用しません。

議長：新採用プロセスについて承認を求めたところ全員一致で承認された。

（５） コロナウイルス感染症対策ガイドラインの廃止について

山口：5 月 8 日の政府方針の変更に伴い、ガイドラインは廃止することにしました。マスク着用や感染した際の対応について、医科学情報委員会より注意事項を方針としてまとめました。

議長：コロナウイルス対策感染症対策ガイドラインの廃止と今後の注意事項について承認を求めたところ全員一致で承認された。

（６） 規程の改定について

石丸：強化指定選手規程とアンチ・ドーピング規程の変更事項について説明を行った。

議長：強化指定選手規程とアンチ・ドーピング規程について承認を求めたところ全員一致で承認された。

（７） アルペン委員会の体制について

大日方：アルペン委員会の委員会体制を変更します。スポーツ庁から指摘されているアスリートパスウェイ実現のための組織として変更を行いました。

議長：アルペン委員会の新体制について承認を求めたところ全員一致で承認された。

（８） スノボード委員長選任について

大日方：スノーボード委員長はHPDが兼任することになっていますが、現ヘッドコーチの綿谷さんがHPDになることが6月4日の常任理事会で承認されたので、綿谷さんにスノーボード委員長を引受けてもらうことにしたい。

椎名：綿谷さんに委員長を引受けてもらい、後任のヘッドコーチを探してもらうようにしたいと考えています。

岡本：綿谷さんに負担が掛かってしまうので、早くコーチが見つかるようにしてほしい。

議長：綿谷さんがスノーボード委員長就任することについて承認を求めたところ全員一致で承認された。

（９） 普及委員会からの提案

井口：体験会・講習会に参加するボランティア学生への手当てと移動手段としてレンタカーを使用することについて検討をお願いしたい。

椎名：今、この会議の中で審議する内容が分かりません。具体的に提案をしてください。

辻村：普及委員会で具体的に提案するように準備します。

【報告事項】

（１） FIS Spring Meeting 2023について

大日方：5月3日から5日までFISの国際会議が開催されました。大日方・荒井の2名で参加しました。アルペン・ノルディック・スノーボードの各ブロックごとにルール変更やクラス分け、レースカレンダー等について議論を行った。
詳細は、配布資料に記載されていますので一読ください。

（２） 医科学情報委員会の活動計画について

山口：5月11日に委員会を開催しました。今後の活動方針について協議し配布資料の通りにまとめました。

（３） 備品管理について

鈴木：連盟の資産・備品を管理台帳に沿って年度末に棚卸作業をお願いしたいと思っています。年度末の団体拠出金での駆け込み購入や、個人使用出来る物品の購入については避けていただきたい。

古市：年度末に向けて、管理台帳に記載された物の所在や管理者情報について確認をお願いします。

【その他】

＊次回の常任理事会は、7 月 10 日で次年度の各本部・各委員会事業計画・事業予算の審議と強化指定選手選考基準と強化指定選手の選出を行います。

＊2022 年度の会員登録は、6 月末で閉めます。2023 年度の会員募集は 8 月 1 日から開始します。

議長：以上で全ての審議・報告等の議事が終了したので閉会します。

2023 年 6 月 11 日

議事録署名人

議　　長　　椎　名　　茂

議事録署名人　　古　市　隆　一

議事録署名人　　鈴　木　　久　三　郎